

# プラント状況確認結果(平成28年5月10日～平成28年5月17日)

平成28年5月17日  
福島県原子力安全対策課

- 平成28年5月10日～平成28年5月17日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。

## (1) プラント状況 (5月17日午前5時)

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 <sup>※2</sup>
原子炉 <sup>※1</sup> (核燃料)	冷却	注水量 (m <sup>3</sup> /h)	4.4	4.2	4.4	—
		圧力容器 下部温度(°C)	19.1	24.7	21.8	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 <sup>※3</sup> (Bq/cm <sup>3</sup> )(A系)	$7.60 \times 10^{-4}$	検出限界値 未満	検出限界値 未満	—
圧力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (A系)(体積%)	0.00	0.03	0.05	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	21.0	18.4	17.8	17.4

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧ください。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm<sup>3</sup>以下である。

## (2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果 (5月17日午前10時)

最小 0.641(MP-6) ～ 最大 2.377(MP-3) マイクロシーベルト/時 ⇒[計測地点の地図](#)

## (3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果(5月16日採取分)

最小 検出限界値未満(物揚場前、6号機取水口前、港湾口) Bq/ℓ ※検出限界値は約0.61、0.60、0.55 Bq/ℓ  
～ 最大 2.9(1～4号機取水口内北側) Bq/ℓ

## (4) 発電所専用港外(沿岸)の海水中セシウム137濃度の測定結果(5月16日採取分)

5、6号機放水口北側に30m：検出限界値未満 ※検出限界値は約0.67 Bq/ℓ  
1～4号機放水口から南側に1.3km：検出限界値未満 ※検出限界値は約0.76 Bq/ℓ

## (5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果(5月16日採取分)

西門：検出限界値未満 ※検出限界値は約 $1 \times 10^{-7}$  Bq/cm<sup>3</sup>

## (6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果(5月16日採取分)

最小 検出限界値未満(3、4号機) ～ 最大 130(2号機) Bq/ℓ ※検出限界値は約4.5、3.9 Bq/ℓ